

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（22）」

2. 日時：令和3年9月13日（月） 14時35分～16時40分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ

実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、塚部管理官補佐※、宮嶋安全審査官、

藤川安全審査官※、宮本安全審査専門職※

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

小嶋上席技術研究調査官、池田技術研究調査官※、

河野主任技術研究調査官※、橋倉主任技術研究調査官※、

荒井技術研究調査官※、渡辺技術研究調査官※、芳賀技術研究調査官※、

水田技術研究調査官※

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他13名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 審査会合における指摘事項の回答
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （共通事項） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （中性子照射脆化） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （電気・計装品の絶縁低下） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （コンクリート構造物および鉄骨構造物） 補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力規制庁のミヤジマです。ただいまより多い発電長が3号炉高経年化技術評価に係る金庫保安規定変更認可申請についてヒアリングを始めます関西電力のほうから説明をお願いします。
0:00:19	はい、関西電力原子力事業本部の内山でございます。一つましたら
0:00:25	ノポートフォリオになります大飯3号炉高経年化技術評価の審査会合における指摘事項の回答ということで説明させていただきます。1ページめぐりまして、二つございまして、一つ出てん低下に版コンクリート構造物ということで、
0:00:42	等で全体が今後のところが、説明者一つ後退して説明させていただきます。最初に出て低角説明いたします。
0:00:51	1ページめぐりまして、2ページ目です。
0:00:55	まず事象便器ペネトレーションの気密性低下事象についての部長部分の考え方ということで、
0:01:04	失礼しました、また質問事項ですけれども、電気ペネ宇部電気ペネトレーションの気密低下事象についての事象分類の考え方を整理することというじん肺オープンです。
0:01:15	連覇行きまして、今、2ページ目ですけれども、
0:01:19	条文の考え方の方針として行えてCVバウンダリ機能に係る金星低下っていうものは設定60条以外の事象ではありますけれども、劣化、劣化対象となる部位と金となるようにというのは、
0:01:36	6事象である前提かつも同じでありまして、あと同じ長期健全性試験を我々AAφ17に準拠してるんですけども、それに従った、試験を行い、具体的にはどういう供試体で試験を行った時でっかと蒸気暴露試験をした結果、
0:01:54	下の手に最終的な判定試験のみを、絶縁低下とは違う確認試験で協議選定と確認しているということをして検証していることから、
0:02:04	周部判断できるように係る気密性低下を選定活動等のある事象合計中台風べき事象として評価することといたします。
0:02:16	ここになんですけども、事象分類の変更に伴う評価書の記載についてということで、
0:02:24	初回申請してる評価としては、当該事象について、高経年化対策上着目すべき事象ではない事象の参画事業として記載してございましたので、それもある事象の期待に行きますということで、具体的には10ページ以降に当社の
0:02:41	○条件の記載方針を示してございます。
0:02:44	3ページお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:48	まず事象の説明ですけれども、ポッティング材は輸血でありますK値ツール放射線による劣化が進行して定着力の低下により決めていく計画場合は、その下の図面の赤でもありますけれども、赤線で示すようなリークパスが過去の容器内部がたら核燃の外側でその立派で変えることによって、
0:03:07	CVバウンダリにかかる意味成果をこのコンペがあります。
0:03:11	またリングについても、そうようにRicker波竣工式が経過した場合は、同じようにCVの中から外をリークパスができることによって、主盤だけに関わる見せた起こす可能性がありまして、そういった事象になります。評価方法としましては、
0:03:29	井鳥ファンいきなり従った長期健全性試験を実施しております。
0:03:34	4 ページ目でけども。
0:03:36	以降、別件で同じなんですけれども、つぴぐらいのローリングの経営に関わる超勤で試験の方法になります供試体に対してあそこ熱劣化行う放射線照査を行う交通量事故時事故時雰囲気暴露を行って、
0:03:53	最後判定試験が別に低下どう違まして店低下になりますので漏えい量確認試験をそこで停止する工夫があります。
0:04:04	補って 5 ページですけれども、
0:04:07	実験条件試験結果、こちらも
0:04:11	全力で全く同じでございますが、左側が試験条件で右側が 60 年が同時運転時の条件でトリップ状況。
0:04:22	特定基準事故及び重大事故整理の環境条件を示しているんで通常運転の劣化と
0:04:31	デザインベースとSA時の環境条件が試験条件が魔法の過程を願っております。その試験結果ですけれども、その事故時雰囲気暴露を終えた後の総容量確認試験をした結果の判定基準に左下の表ですけれども判定基準に対して特定値は満足しており、結果良と。
0:04:51	いうことになりました結論として、60 年間の運転を想定した劣化状況包絡して試験を受けた連携のトレーションを 60 に 60 年時点においてもCVバウンダリ機能に係るTCDIばいできることを確認しております。
0:05:08	特にがビルを窓口としての健全性評価の中で出てくると現状保全、総合評価合計に当たります
0:05:16	現状保全としてはポッティングぐらいボーリングのCVバウンダリ機能に係る金利低下に対しては、定期的にCFOへ漏えい率試験及び電気ペネトレーション購入している連中がなければ確認を実施して、弁性を確認することとしています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:32	総合評価は医療の試験結果から判断して送金ぐらいをボーリングに係るCVバウンダリ機能に係る事務規程との関係ではないと考えます。
0:05:42	高経年化への対応としては現状保全に追加すべきものはないと判断しております。
0:05:47	以上が連系納金ペーパーに心時処分の考え方の定義になります。以上です。
0:06:00	続いて、本当にできるまでよろしいでしょうか。
0:06:05	はい。では続きでえっとコンクリートのほうの説明もお願いいたします。
0:06:11	はい、引き続きましてコンクリートのほうを御説明させていただきます。原子力事業本部のタカギと申します。
0:06:22	気中帯、干満体での塩化塩分浸透の分析方法について、土木学会での考え方考えの取り扱いを補足説明資料についてすることということで、先日コメントちょうだいしまして、本日御回答させていただきます。
0:06:41	次のページお願いします。
0:06:46	回帰分析についてを実施しますと、かえって分析についてですが、
0:06:54	先日のコメントをちょうだいしまして、以下のように評価のほう、検討しました。 ①としまして、塩化物イオン濃度は、気中帯、干満対応及び海中体のそれぞれ
0:07:11	No.123 の三つのコアで測定しております。②としまして、拡散方程式D及びCをは期中新第3万回変位会長体のそれぞれに対しまして、測定された塩化物イオン濃度回帰分析で、
0:07:31	3 ペーしました評価はNo.123 の経験値を用いる場合と、No.123 の単独値を用いる場合の双方れ算定しております。
0:07:46	③としまして、回帰分析にあたっては、土木学会基準の実構造物におけるコンクリート中の全変化持つ人イオン分布の測定方法、括弧案を参考としまして、
0:08:01	中性化の影響を考慮し、コンクリート表面に近い領域A0 から 20mmの測定値を用いる場合と用いない場合の影響の大きなほうを採用することをちょっとしました。
0:08:16	下の表に例としまして、期中会で採取しました塩化物イオン濃度の測定値お勧めしております。回帰分析の条件ですが、②でご説明しました平均値と単独値の比較検討が
0:08:36	凶暴青枠で困った部分でございますと、③でご説明しますか、コンクリート表面に近いゼロから 22 の測定値を用いる場合用いない場合の比較検討が
0:08:52	赤枠で困った部分でございます。次のページお願いします。
0:08:57	下記分析の結果を説明します。下側が、前回 8 月 5 日の審査会合で、気中帯、干満大会状態、それぞれで三つのコウノ平均値の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:13	主要とし、表面に近いゼロから 20mmの測定値を終了した回帰式でこちらの結果を見直し前と表現させていただいております。
0:09:26	で、上のが三つの単独値を使用し、また、0 点線で囲んだところ、0 から 20m mのところ丸い点線で囲んだ部分がございますが、コンクリート表面に近いゼロから 20 ミリの測定値を用いない場合、
0:09:46	で検討加え見直し後の算定結果として整備しております。次のページをお願いします。
0:09:57	見直し前が 8 月 5 日の審査会合でのもので見直し前後で整理比較しました。気中帯海中体につきましては、算定結果は同じとなり海中会は、
0:10:15	申し訳ございません。緩慢対話 60 年。
0:10:21	経過時点での鉄筋腐食減量が 14.6 × 10 のマイナス 4 乗で前回御説明しましたものから 14 万 8000 中に変更となり、見直し県営の方。
0:10:36	のほうが保守的な評価となりましたが、一番右に記載しておりますが、かぶりコンクリートにひび割れが生じ発生する時点の 90.1 に対しまして、下回っております。そう。
0:10:53	健全性評価の問題、健全性評価上は問題にならないものと判断しております。
0:11:01	こちらの見直し後の評価結果を評価書の補正により本日 5000 説明の内容をさせていただきます。PowerPointの御説明は以上となります。
0:11:16	はい、規制庁の宮島です。
0:11:19	今関係等関連の説明を受けて、ちょっと何かご質問等あれば、よろしく申し上げます。
0:11:32	ミヤモトすみません、補足説明資料のほうもあわせて関連も説明いただいたほうがいいのかと思ったんです。そうですね、ワークショップ、
0:11:43	事業本部さんを補足説明資料のほうも一気通貫で御説明いただけますでしょうか。
0:11:51	電力ウチヤマで承知しました。そうしましたら、商売に関わるどころ大きいことでよろしいですか。
0:12:03	はい、よろしく申し上げます。
0:12:05	はい。
0:12:12	コメントNo.19 に激減経過のコメントNo.19 二倍というところになります。そこ御説明資料としては別紙 7 のみというのを作っております。
0:12:27	別紙 7-2。
0:12:29	ご覧いただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:38	よろしいでしょうか。そうしましたら内容重複するところは割愛させていただきますが、7-2 のところに、同様にバウンダリ機能に係る基本静定格の飛ぶ症候群に対する整理ということに記載してございます。
0:12:53	この考え方としまして、先ほど申しました通りそこ少し、確かに書いてるんですけども、当該事象過去チームM&A機能に係る申請低下については、当時長期健全性試験データ6 事象以外の事象であって、長期健全性試験データにより60年。
0:13:13	の健全性確認できることを試験データとして確認とれていることから、我々、当初のころ参画事象として申請しておりました。それに対して審査会合のコメントを踏まえて考え方を再整理した結果ですね、あのまま事象として、
0:13:31	絶縁低下と同じ事象に起因するということと、
0:13:38	引用している条件で試験線試験運用している分けるプレスアンフェアに従った試験室検証試験として、全停過渡店経過を同様に同様なベルギーで確認付けするというのを踏まえて当該事象についても○事象として記載を、
0:13:57	それは試験はどっちとめて両方とも、いずれにしてやっていたんですけども、その整理としてまず初動として記載することとしております。
0:14:05	具体的には評価先ほどパワーポイント培養書いてありますけれども、評価書のほうの記載方針としては、別紙の7-5 からになりますけれども、
0:14:22	こちらにアマノ冒頭、
0:14:26	に記載している起債の括弧が評価書の記載の書き方になります。てる分が保てるに対する経年劣化事象として、(2)2ポツ2ポツ目のところで着目すべき経年劣化事象について記載しております。これはここには
0:14:44	結果により気密で動く可能性があることから高経年化保険経年劣化の評価が必要であるというふうに整理しております。
0:14:52	キーポートさんのところの2ポツ3ポツ2のところ、次長の説明、こちらは先ほどの図面と説明と同じでリークパスがCVの半ばからそばに出ることによって建設時から起こすかも違うということで説明しております。
0:15:09	7-6 のところで、こちらから健全性評価守る事象としての健全評価の方になります。当記載としては前提かと同じで、
0:15:19	7-6 なんかもマナーオペラ的には次に出している充填低下の議長の記載と同じでございます。同じ試験をずっとして、最後の7-8 ページですけども、こっから変わってきまして、
0:15:34	蒸気暴露試験をした後の最終試験ですね、最初試験として検討78 ページですけども、ここまで耐圧試験ではなくて、漏えい試験、漏えい量確認試験と

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ということになりますので判定基準に対して測定値がおぼろげには満足しているということで、
0:15:54	結果は良ということになりますのでそれを踏まえて、現状保全、これも先ほど根本ほかによりますけども、Cv漏えい事件と。
0:16:06	インベントリに封入しているとバスなどの確認まで実施しているということで、それを踏まえて総合評価としては、気密性低下の可能性はない高経年化の対応としては、現状保全に追加すべきものはないという形にさせていただきます。
0:16:21	同じくですね。
0:16:24	隠岐ミズタが低下につきましては、非代表機器になります。高高テーブルのcore高圧の電気ペネ、こちらについても、示せば機能要求がありますので、代表機器の評価のページがあります。そちらが7-9ですけれども、
0:16:40	7-9 ページに代表機器がへの展開として、こちらについてもある事象になる口径の形でここで着目すべき経年劣化事象ということで、同様に店低下の要求はあるけれども、床勾配のこのL型の試験データ
0:16:57	宮銀の50年間の
0:17:01	現在確認できるということを踏まえて、このMM型。
0:17:06	もう準備についても、
0:17:09	ここ10年の健全性を維持できるとかも前従って貢献みずから生活すべきものはないというふうに判断しているという形で記載させていただきます。
0:17:18	節電盤については以上でございます。
0:17:27	はい。引き続きましてコンクリートの御説明をさせていただきます。補足説明資料の別紙12をご覧ください。
0:17:38	修正箇所二重線で明示させていただいております。修正のない箇所は割愛させていただきます、かいつまんで御説明させていただきます。10になって、12-1ページですね、2次につきましては、本日御説明の内容で表現等、充実化させていただきます、
0:17:58	入っております。12-2ページをご覧ください。
0:18:02	先ほどご説明しましたが、款満開Aの評価につきまして14.9ということで本日御説明させていただく内容で反映させていただいております。添付の2の拡散方程式の回帰分析と
0:18:19	でき腐食減量の算定につきましては、具体的な回帰分析について後程御説明させていただきます。
0:18:27	12-3ページをお願いします。
0:18:30	回帰分析により、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:33	緑色で着色した部分、コンクリート表面の塩化物言えへん4両比を見かけ上の拡散係数Dが変更となりまして、その値の計算を変更しております。一番下に9CRということがかぶりコンクリートにひび割れが、
0:18:53	補正する時点の鉄筋腐食減量について二重線間かしていただいておりますが、組織の記載が述べておりましたので、追記させていただいております。計算自体は変更ございません。12-4ページをお願いします。
0:19:10	こちらについては、こちらの資料は添付2-
0:19:16	拡散方程式の回帰分析と鉄筋腐食減量の算定についての資料となります。まず採用しました評価の結果について御説明いたします。(1)拡散方程式の回帰分析でございます。
0:19:33	気中帯、干満たい海中体のそれぞれに対しまして拡散方程式及びCOOはNo.123の平均値を用いる場合と、No.123、
0:19:49	の三つの期間6値を用いる場合の双方で検討しました。
0:19:55	なお、規制改革分析に当たりましては、中性化影響の可能性を考慮し、コンクリート表面に近い領域A0から20mmの測定値を用いる場合と用いない場合を、
0:20:11	土木学会基準の実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオン濃度の測定方法、括弧案を参考としまして、影響の大きいほうを採用しました。
0:20:26	ずっと12-1は比較検討により最も影響の大きい検査結果として採用された回帰分析の結果でございます。グラフの右下に凡例を記載しておりますが、グラフ中の点線の丸印、
0:20:44	がコンクリート表面に近いゼロから22年の測定値であり、結果としまして、回帰分析に用いない添加物イオン濃度としております。またグラフ上の赤の測線、
0:21:01	が最小事情法で求められた回帰曲線でございます。気中帯、干満大会中退それぞれのCODにつきましては、グラフ中に記載の通りでございます。またグラフでプロットされた、この点、
0:21:19	につきましては、各深さで測定された塩化物イオンの濃度の測定値でございます。22-5ページをお願いします。
0:21:30	回帰分析の結果から、鉄筋の腐食減量の経年値を算出した結果でございます。黄色の着色部が上から調査時点の24年経過時
0:21:45	その下が60年経過時点ですらにその下がかぶりコンクリートにひび割れが発生する、90.1となる地点の経過の編集しております。比較検討しましたが、結果としまして、*1に記載。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:05	のコンクリート表面に近いゼロから認証のみの測定値を用いない場合、また平均値ではなく、それぞれの単独中央用いた場合が採用値となりました。ここま でが採用した会議も設置及び
0:22:23	その評価結果の御説明となります。12-6 ページ、お願いします。ここからが 比較検討も詳細を御説明いたします。まず①気中帯について御説明します。
0:22:38	ページ中ページの中ほど表 12-4 が気中帯ね測定しました塩化物イオン濃度 の測定値でございます。赤字の部分、come赤文字の部分ですね、がコンクリ ート表面に近いゼロから 20mmの測定
0:22:58	それで、この値を用いる場合用いない場合の計画をしまして、それぞれNo.1No.2 No.3 の単独値と平均値で回帰分析を踏まえました。
0:23:13	それぞれ回帰分析の結果によりの射減量を算出した結果を 12-7 及び 8 ページに示しておりますが、本文して
0:23:30	ごめんなさいえっと 12-6 ページの下から 2 行目をご覧ください。結果としまし て②-3、0 から 20mmのデータを用いない場合、ナンバー3、
0:23:44	コアの管路口映画影響の大きいケースとしまして、採用された回帰式になり ます。12-7 ページをお願いします。12-7 ページでは 0 から 20mmのデー タを用いる場合、
0:24:03	No.123 の感度口平均値それぞれで算出した鉄筋腐食減量を表に示しており ます。12-8 ページをお願いします。
0:24:16	12-8 ページでは 0 から 20mmのデータを用いない場合でのナンバー2 さん の判読値と平均値それぞれで算出した鉄筋腐食減量を承認しております。
0:24:31	選定するとしたKケースとしまして、赤枠で囲んでおります。ナンバー3 のコー アの測定結果のデータによるケースとなりました。
0:24:43	12-10 ページをお願いします。
0:24:47	次に緩慢体について御説明します。12-9 ページの下から 2 行目、ご覧いた だきたいんですが、結果としまして、影響の大きいケースとしまして②-1。
0:25:04	0 から 20mmのデータを用いない場合、ナンバー1 港湾のデータを回帰式 1 として選定しております。
0:25:15	次に海中体の御説明でございます。12-12 ページをお願いします。
0:25:24	会長代理は常に改正に使っている状況からですが、土木学会基準括弧案に 示された中性化が生じていない場合においても、構造物表面から深さ 1 セン チメートル以内。
0:25:41	で採取された資料から得られた結果は回帰分析を行う際には用いないほうが 良いという表現がされておましてそれを参考に

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:55	監査センチメートルの領域を含むゼロから 22 の塩化物イオン濃度のデータを用いる場合と用いない場合で、影響確認しました。
0:26:09	中ほどに表 12-10Aを示しておりますが、こちら測定値でございます。
0:26:21	下に
0:26:28	測定値でございます。
0:26:32	すみません、総務ページの下から 2 行のところ、またご覧いただきたいんですが、
0:26:38	影響の大きいケースとしまして②-3Aとしまして 0 から 20mmのデータを用いない場合、No.3 孔案も単独地が影響の大きいケースとして、作業して選定し、作業いたしました。
0:26:56	はい、12 号、13 ページ、
0:27:01	議論ページにつきましては、結果でございます。選定されたケースと済まして赤枠で囲んで 12-14 ページに書いております赤枠で囲んだところが選定したケースでございます。
0:27:16	なお、
0:27:19	別紙上に今、御説明させていただいた修正に伴いまして、別紙 11 の
0:27:28	ページ 1-1-5 ページになるんですが、こちらにつきまして、記載を見直してございます。以上がちょうどしましたコメントに対する検討結果統合となります。私のほうから説明は以上となります。ありがとうございます。
0:27:48	はい、では、
0:27:50	規制庁の宮島です。ただいまの関西電力の説明を受けて、まず絶縁低下の方からコメントありましたらよろしく願いいたします。
0:28:07	はい。
0:28:22	瀧田さんすみません。聞こえますか。
0:28:26	やはりちょっと何かコメントございましたら、
0:28:30	また審査会合等コメントの会社なのでありましたらよろしくお願いします。
0:28:39	はい。ですね、気密性低下に関しては、今日このようにまとめたほうがわかりやすく、適切に対処されたと思っています。中身の記載に関しても特に
0:28:54	なんか気になるところはなく、これでよろしいかと思えます。以上です。
0:29:01	はい、ありがとうございます。
0:29:05	では、秋山です。
0:29:07	何かございまして長ミヤモトすみませんちょっと細かいところで、
0:29:12	以前等の徹底、延性低下に関して、その現状交点ということで、
0:29:23	漏えい率試験なり、
0:29:27	電気ペネに封入されている地層かつ納得確認。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:31	いわゆる点検の頻度のようなところをお聞きした地下の機微情報ということで、だってことで話は聞いたんですけども。
0:29:43	例えば補足説明資料とかを転貸見ますと、
0:29:51	そうですね結構点検頻度っていうのを今マスキングでもこう説明した以降入れているというんじゃないかなと認識してまして、
0:30:01	ちょっと細かいんですけども、現金どうあの連携の来全項目だったり、判定基準だったりとかもわかったんで。
0:30:12	頻度ってもうとか、
0:30:14	入れて、
0:30:15	アポがいいのかなと思ったんですが、
0:30:18	日経さんいかがでしょうか。この決定の人に関係もらったほうがいいでしょうかね。
0:30:26	点検頻度のところでの日常保全でも確かこれマスキングになったんでしょうか。今回の現地確認のときにですね、点検やらご覧気力へなんか見て原動力に設定されたってところは見たんですが、ここで書くかどうかちゅうのは、
0:30:47	とかなあとは思います。
0:30:51	それから、
0:30:53	ちょっとそこら辺をだから今、
0:30:55	うまく即答はできないですね、中身んじゃないかと思えますけど、わかりました別紙のことで、補足説明資料の別紙の
0:31:06	例えば5-4とか、
0:31:10	2位は、込ま定点低下っていうところで、ポンプモータだったり、ケーブルだったり、
0:31:18	いわゆる交点計装設備の
0:31:23	評価対象部位と保全項目と判定基準の点検頻度備考という形でこの整理されて、
0:31:28	大体この判定基準だったり、
0:31:31	点検頻度というところがマスキングになってると思ってこのような形で、
0:31:39	これのイメージをしているんですが、何かあってもいいのかなとちょっと思ったという程度で特に必須でないということであれば、はい。
0:31:49	要らないかなと思います。
0:31:52	せっかくいろいろ介護だったり、もし仮に現地でも見てきたんで、こう並びであってもいいのかなと思って
0:32:03	ちょっと申しました。
0:32:06	そうそうそうです。この表の通りながらマスキングなるからと思ひましてね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:17	その辺に入って書くもんかなとは思えますよね。そういう横並びにしたほうがよろしいってんだったら、そちらの考えの通りでよろしい。
0:32:30	だと思いますけれど。
0:32:33	はい、規制庁の宮本です。Kase伝播としたら、
0:32:37	江藤マップのような形ですねちょっと向いているところなんですけどもマスクングでも構いませんので、
0:32:46	これを的確に審査会合とかヒアリングではこれで聞けないとこですから、やめたら御説明資料に書いていただいて、ちゃんと点検頻度っていうのも把握しますよという形にしたいと思っておりますのでちょっと記載の検討いただけますか。
0:33:03	関西電力の内山です。承知いたしました。そうしましたら、別紙 5-添付 2 のところにですね、
0:33:12	まで店低下のに関する試験項目判定基準進捗と書いております表がありますので、そこに今回のその気密性低下のならA試験について並びで提起させていただきたいと思っております。
0:33:29	以上です。はい。規制と日本プロセス書き方は任せいたしますけれども頻度入れていただければと思います。よろしく申し上げます。承知しました。
0:33:42	規制庁ミヤジマですとか、前定款ところ何かコメントありますか。
0:33:53	では次ですね、コンクリートのほうでコメントありましたらよろしく申し上げます。
0:34:01	原子力規制庁の小嶋です。説明、今いただいた回答資料及び補足説明資料について、まず事実確認をした上で記載内容特に回答を
0:34:16	の方のですね記載内容について、充実したほうがいいのではないかとということの説明させていただければと思います。
0:34:26	全部で 4 点ございます。
0:34:29	まず、1 点目です。まずこれ確認なんですけれども、回答書の 8 ページ。
0:34:37	8 ページの中段、③のところ土木学会基準ということで、それを参考 2 ということでございますけれども、
0:34:48	これについては、土木学会いいの。
0:34:55	基準における中期の 16。
0:34:59	抜粋して読みますと中性化した領域及びそこからセンチ以内の深部で採取された資料から、
0:35:09	得られた結果は回帰分析を行う際には用いないほうがよい。
0:35:15	全く中性化が生じていない場合においても、
0:35:19	構造物表面から深さ 1cmメートル以内で採取された試料から得られた結果は、
0:35:27	回帰分析を行う際には用いないほうがよい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:31	これを
0:35:35	この内容を参考にしたということで、実内容くどのようなですけども、確認させていただきます。よろしい方でしょうか。
0:35:44	はい。
0:35:45	今お話ありました。実弾ようでございます。
0:35:53	はい、原子力規制庁の小嶋です。わかりました。では回答資料の 8 ページのところには、今私が読み上げた中期 16 の抜粋したもので構いませんので、
0:36:08	そちらを内容をどこか小さい文字でも構いませんので記載することは可能でしょうか。
0:36:18	はい、承知いたしました。
0:36:22	原子力規制庁の小嶋です。
0:36:25	はい。
0:36:26	続きまして 2、二つ目の事実確認をさせていただきます。
0:36:31	これは回答〇の 9 ページでございます。
0:36:36	9 ページには六つのグラフが記載されてございます。
0:36:42	このグラフのうち、下の三つについては平均値を用いた結果ということで前回、審査会合で、
0:36:52	説明いただいたものが三つ記載されてございます。
0:36:55	一方上の三つについては、単独に単独値を用いて回帰分析を行った結果ということで気中帯、干満たい海中たいの三つについてそれぞれ単独の結果が記載されております。
0:37:12	これについてですけども、
0:37:15	左から順番に気中帯はナンバースリーの後半
0:37:20	真ん中緩慢対話ナンバーワンのここは一番右海中台湾ウランば皿のコアということで、この
0:37:29	三つの単独のものをそれぞれここに記載されているということでよろしかったでしょうか。
0:37:37	すみません。申し訳ございません。こちらの音声がちよっと途切れまして、下のところにつきましては、今お話ございました平均値で問題ないんですが、上のところをもう一度すみません、御説明いただいてよろしいでしょうか。
0:37:54	はい、原子力規制庁の小嶋です。私の音声聞こえるでしょうか。
0:37:59	はい、今戻りました。ありがとうございます。はい。では、上の三つのグラフですけども、左から順に、こちらは単独値を用いているということで、左から順番に気中帯はナンバースリーのコア、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:14	真ん中の緩慢対話ナンバーワンのここは一番右の海中対話ナンバースリーのコアの結果をドットデータ及び
0:38:28	再最小時情報法で求めた結果、赤い線のデータということで、それぞれS-No.のコアのものを示したということでよろしかったでしょうか。
0:38:39	はいその通りでございます。上のグラフは、それとちょっと先ほど御説明はさせていただきましたが、0 から 20 ミリの県先天丸い点線で囲んだ部分のデータが
0:38:56	回帰曲線には、使用して用いないで使用しておりません。
0:39:03	原子力規制庁の小嶋です。わかりました。ではこちらの 9 ページのグラフ上の三つ、見直し後の三つのグラフですけれども、左からナンバースリーのコアナンバーワンのコアナンバースリーのコアというのが記載されていないので、
0:39:20	それがわかるようにどこか気中帯はナンバースリーのコア緩慢対話ナンバーワンのコア、
0:39:28	会議自体ナンバースリーの顔の単独値を用いたってというようなことを追記して記載することは可能でしょうか。
0:39:35	はい、ありがとうございます。追記させていただきます。
0:39:42	原子力規制庁の小嶋です。はい、では三つ目の事実確認をさせていただきます。
0:39:49	三つ目は回答書の 10 ページでございます。
0:39:55	10 ページを見ると、この真ん中の緩慢たいいのところですが、
0:40:02	運転開始後 60 年を経過時点という
0:40:06	時経過時点での鉄筋の腐食減量が記載されてございます。
0:40:12	この二つを見ると、
0:40:15	見直し前は 14.6 に対して見直し後は 14.9 になってございますけれども、
0:40:23	一方ですね、この
0:40:29	ここ、先ほど説明の中ではかぶりコンクリートにひび割れが発生する時点を考慮してというような説明がございました。
0:40:38	そこについて事実確認をさせていただきます。
0:40:42	実各人で必要となる資料は、
0:40:45	補足説明資料の 12-10 ページと 12-11 ページになります。
0:40:53	こちらを見ると、
0:40:55	12-11 ページにおいて、
0:41:01	②-1、すなわち緩慢たいいのナンバーワンのコアのうち、0 から 20mm のデータを用いない場合は、この 90.1
0:41:13	なる時点っていうのが 389 年になってございます。
0:41:19	一方で、12-10 ページ、こちらの 01-4、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:25	平均値ですね、こちらはゼロから 20mmのデータを用いる場合の平均値ですが、
0:41:38	397 年というふうに記載されてございます。
0:41:43	はい。
0:41:44	それでこちらの 389 と 397 の比較をしたときに 389 のほうが短いということで、見直し後の値を使ったと、そういうふうな
0:41:59	解釈しましたけれどもよかったですでしょうか。
0:42:03	はい、さようでございます。
0:42:07	はい、原子力規制庁のコジマ図ではですねこちらでもですね事実としてこの 10 ページ、回答 - 10 ページのところにですね。
0:42:17	どこか欄外でもいいので、見直し前については、
0:42:23	90.1 になるときが 397 年見直し後については 389 年ということで短いほうの見直し後の方が、を使ったとか、そういったようなことをこれを見てすぐわかるように説明を追加することは可能でしょうか。
0:42:43	はい、承知いたしました。
0:42:46	はい、原子力規制庁、小嶋です。では最後になるんですけども、
0:42:51	恐縮ですけどもう一度 9 ページ、前の回答資料の 9 ページに戻りまして、
0:43:00	こちら、
0:43:01	にはですね、それぞれ
0:43:05	回帰分析で用いた回帰係数Dと塩化物イオン濃度し、市をですね、C0 の値が書いてございます。
0:43:16	結果から
0:43:19	この結果に対して、
0:43:21	前回の会合では私が最初質問した際に、気中帯の平均値の残差が大きいことをがまず気になるというようなことを説明をさせていただいたかと思えます。
0:43:35	その結果、今回のものを用いたときに、残差がどの程度になったことがわかるように、例えばですけども、このグラフそれぞれCEOとDというのが書いてあるんですけどその下にですね。
0:43:50	残渣平方会おう記載することは可能でしょうか。最小時情報を使っているということですので、残渣平方ハガすぐ計算で出ますので、そうすると、どの程度残差が大きかったのかそれが改善されたのかということが、
0:44:05	特に機器気中帯について目に見てわかるようになると思うので、簡単に書か計算で出ますので、そういったものを追記することは可能でしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:17	はい。今コメントちょうだいしましたところ、反映しまして残渣平方青のほう、追記させていただきます。
0:44:27	ありがとうございます。はい、原子力規制庁の小嶋です。令和併せて今と全く同じことなんですけれども、補足説明資料、
0:44:36	12-4 ページ、こちらですね、見直し後の
0:44:42	グラフ三つ書いてございますけども、こちらにもですね、同様に残渣平方はを追記していただくことは可能でしょうか。
0:44:51	はい、承知いたしました。
0:44:55	原子力規制庁の小嶋です。以上で私からの事実確認のは終わります。
0:45:05	原子力規制庁のミヤジマです。会議室からコンクリートに関する質問は以上です。PANDA参加の方を追加でコメント質問等ございますでしょうか。
0:45:25	等のミヤモトで不サトウ
0:45:29	確認をさせていただきたいんですけれども、補足説明資料の今の一つ前のページ、12-3 ページ。
0:45:38	の
0:45:41	コウノですね拡散方程式
0:45:46	審議されている、このパラメーターシートばC0 ページを見ますと、
0:45:52	塩化物イオン量キログラムパー立方センチメートルという形で、
0:46:00	私みたいなのかな、当拡散方程式のNRCなシーズの単位質量ですね、
0:46:10	4 ノードではなくて 4 両店正式になっているんじゃないかなと思います。
0:46:20	そうですね、はい今いただいている。
0:46:27	一方でこれ書き方なんだと思うんですけどそのはあ。
0:46:35	次のページの資料 2-4 ですか、
0:46:38	今回提示いただいた会合資料とかでもイオン濃度を使っているんですけども、これは
0:46:47	何か特別な理由といいますかなんかある。
0:46:51	これ超過式が、
0:46:53	4 両なので、温度でプロットされたのが普通なのかなと思ったんですが、
0:47:00	土木学会だのイオン濃度使ってる改良などしてるんだとか、あとそういった説明があるのであればちょっと参考に教えていただければと思います。
0:47:13	はい。
0:47:53	すみません。まず測定値のほうは、%で測定しておりますので、計算のほうも/cmとで計算しておりますので、
0:48:08	ちょっと
0:48:10	帳票の方ですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:15	見直しさせていただきます。
0:48:31	原子力規制庁の小嶋です。今見直すといったことを御説明があったんですけども、
0:48:40	%に見直すということでしょうか。
0:48:53	ちょっと、
0:48:54	ですね、12-3 ページの右
0:49:00	下に式体も含めまして、CとかC0 とかいう混交書かせて名称書かせていただいておりますが、そちらのほうを%で見直してですね。
0:49:17	計算と合致するような形で表現させていただこうと思うんですが、
0:49:28	原子力規制庁の小嶋です。評議
0:49:34	補足説明資料 12-3 ページの表 12-2。
0:49:38	のところに書かれているC20COの阿多Eのところは、
0:49:43	そうするとパーセントで示すということになるんでしょうか。はい。
0:49:50	はい。今あのご質問ありました表のところにつきましては、先ほど申しました。%の表記をまずさしていただいて、その下にkg/立方メートルという二段だけちょっと一行加えさせていただこうかなと思います。
0:50:11	原子力規制庁の小嶋です。併記をするということで理解しました。
0:50:17	はい、さようでございます。はい。
0:50:22	ではですね、
0:50:24	同様にですねこの 12-4 ページ。
0:50:28	の
0:50:29	グラフプロットにしている測定結果ってこの、12-1 図 12 の一番右下のところにございますけれども、
0:50:39	そこも同様に、
0:50:41	kg/、立方メートルを追記。
0:50:47	したほうがよいと思うのですけれども、そういったことは可能でしょうか。理由はですね。
0:50:52	このパーセンテージであらわしている数字がかなり丸められた数字でございます、
0:50:59	ただ、
0:51:00	実際
0:51:03	例えば 0.000 点 0 ゼロではないだろうかったりだとか、
0:51:08	もうちょっと
0:51:11	細かい 0.01 はもうちょっと下の細かい数字が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:15	あたりするのではないかと思います、それが実はキログラムパー立方メートルであれば、その細かいところがですね。
0:51:25	しっかりとわかるようになると思うので、
0:51:28	両方併記したほうがよいと思ったのですけれども、いかがでしょうか。
0:51:35	はい。時いたしました。
0:51:47	原子力規制庁の小嶋です。
0:51:52	今のことで、
0:51:54	今の説明をについて、
0:51:58	同様なんですけれども、回答資料の8ページについても同様に塩化物イオン濃度、こちらも%出ていますけれども、
0:52:08	kg/尻尾mのものも、
0:52:12	この下で構いませんので、併記することは可能でしょうか。
0:52:19	はい、承知いたしました。
0:52:23	原子力規制庁の小嶋です。わかりました。はい。
0:52:36	日当保育園の参加の方からこれ以上ないようでしたら、
0:52:41	次の説明。
0:52:44	はっきりいただきありがとうございますよろしいでしょうか。
0:52:50	はい、では、関西電力さん、次の説明をお願いいたします。
0:53:00	タンタル電力のうち、
0:53:03	山でございます。
0:53:06	目次に従ってたって掃気両立支援と思って幹事行いただいているコメントφAの内容を説明させていただきたいと思うんですがよろしいでしょうか。
0:53:20	はい、よろしく願いいたします。
0:53:22	いや、HEPA少々お待ちください。
0:53:27	そして、
0:53:46	関西電力のムラタです。わし中性子照射脆化で審査会合の中で、コメントまでなかったんですけど参考でつけてくださいとおっしゃられたところの説明をいたします。コメント反映低利上で申しますと、
0:54:04	三番ですねNo.3の医薬用に⑥2016を用いた計画結果について参考で補足説明資料で提示することと、
0:54:15	いうことでいただきました。
0:54:17	補足協定照射脆化の補足説明資料に、
0:54:21	移りまして、まず目次ですね、僕Dのところ持参二重線引っ張っていただけてます参考資料1ということで104に⑥2016を用いたPTS評価結果ということでつけています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:39	そうそ本文中の運営 13 ページをお願いします。
0:54:47	13 ページになお書きで示しておりますなお参考資料 12 つめ通り時約 4 人⑥ 2016 を用いた評価においても健全性を確認実例関連JISで確認しているということ。
0:55:01	記追記いたしまして、さ、最後のページに最後のページお願いします生産工程の位置ということで、
0:55:11	140 万 6、2016 を用いた
0:55:15	PDS評価といったの設計あります。
0:55:19	はい。こちら審査に資するものではないということで詳細の説明を割愛させていただきます。
0:55:26	以上です。
0:55:34	規制庁のミヤジマですね、中性子照射脆化の所閉じアップのところの反映について御説明
0:55:44	どうぞ。
0:55:45	今の説明の内容でよろしいでしょうか。
0:55:49	すみません、原子力規制庁の荒井です。はい、よろしくをお願いします。
0:55:53	はい、ちょっと質問なんですけどサポートものなんですけれども、今回大破断LOCAの結果について示していただいているんですけれども、大破断LOCAと小破断LOCA等主蒸気管破断が評価対象事象として挙げられております。
0:56:08	主張で大破断LOCAだけなんですけど小破断LOCAですとか主蒸気管破断での解析も実施されてるんでしょうか。
0:56:18	関西電カインシカワでございます。実際はしてございません簡易的に確認しておりますので、小破断LOCA等はしてございます。一方で指摘事項
0:56:31	成熟重大事故等対処事項については、大破断LOCAと曲線の形近いでしたのでそちらのほうは実施しております。以上です。
0:56:50	ちょっとお伺い、
0:56:52	よくなかったんですけれども小破断LOCAと主蒸気破断、
0:56:56	やってないけれども政治コウノ物に関してやってるってということですか。
0:57:00	赤線によるシカワでその通りでございます大破断LOCAとSA事項についてやっておりますけれども、今回お示するのが一番厳しい大破断LOCAのみ結果つけさせていただいております。以上です。
0:57:14	わかりました。土地の件。
0:57:17	すみません、何か特に夏場ですけれども、小破断LOCAと主蒸気管破断も大破断LOCAよりもマイルドになっております。そういうことから、今回は、大破断LOCAだけやった方も示したということよろしいでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:32	何か電カインシカワです今回ご質問はそもそもはkJ島系 2016 アライで掲示になりましたけれども、そちらをメインにご確認を得られたの規制調査としてはしたいということでしたので、そちらのせるとともに評価ですので、
0:57:50	A系はCDF令和については、一番厳しい大破断LOCAをつけてお示しているものでございます。以上です。
0:57:59	わかりました。ありがとうございます。
0:58:09	規制庁ツカベですが、参考資料をつけていただいてありがとうございますって言ってんぴんが
0:58:16	等の
0:58:18	何かマネージャーの方に載っているTPマイナスのところマイナス 24 紫と書かれているんですが、
0:58:27	すみません、24 と 8 って何を表してるかっていうのは、
0:58:34	説明いただけますか。
0:58:37	関西レベルイシカワでございますし、鉄塔ですね視機能の、すみません、すぐに今ぱっと出てこないんですけど、規格上で式の形のままに数字を当てはめておまして、
0:58:49	マイナス 28 照射お待ちください。
0:59:22	関西電カインシカワです。お待たせいたしました。
0:59:29	俺が
0:59:32	あれか。
0:59:33	あっちの方が△Pと。
0:59:38	いえ。
0:59:39	ケンタッキー、
0:59:44	C、
0:59:47	自分たPTあっちが△PTでして、
0:59:57	マイナス 24 がTr30 です。
1:00:02	こちらは 2 円 16 番の規格の式の形になってございます。
1:00:07	その通りに立つ立たずに規格の式の形でお示しているものでございます。
1:00:14	はい、規制庁使う引っ張りました。あと大きいケースの曲線と先ほどの御説明だとか、これは計算し直して、
1:00:24	されている。
1:00:25	現状で申請されているコウノPTS6000 とは、
1:00:31	違うものになってるという理解でよろしいですか。
1:00:35	関西電カインシカワでその通りでございます。
1:00:39	一応ツカベですはい、わかりました。私からは以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:48	規制庁ミヤジマです。山本さん、何かありますか。
1:00:53	実はミヤモトですみません
1:00:55	Mac今中性子照射脆化やっております、
1:01:01	かせる箱審査コメント反映整理表の中性子照射脆化落としていただけますか。
1:01:10	7月6日のヒアリング的に2点ほどを集めまして対応たら言っているかと思えます。確か別紙5と別紙6に少し追記をするという話が
1:01:22	あったかと思えます。アライタンクツカベさんも差し支えなければ、こちらのほうもあわせて説明いただいて、今引当もいいのかかなと思ってるんです。
1:01:33	荒戸さん、よろしいでしょうか。
1:01:42	アライです。ちょっとんです。
1:01:45	使いがよくわかってないんですけれども、
1:01:48	ネットですね7月6日的に併設された結果のヒアリングをしまして、
1:01:56	あくまでこれ結局、結局今Pdだからやってもいいんじゃないかなっていうことで、
1:02:01	話なんです別紙5のところのPTA評価での応力拡大係数の計算条件で熱伝達率の扱いを
1:02:14	少し設計してくださいって話があって、それを今回追記いただいておりますので、
1:02:21	いうのとあと平成
1:02:24	別紙6ですか、別紙6のほうで別紙6-4だったり67のほうに、
1:02:31	PPB-淡水に用いた発刊1についてデータについて有効なデータをすべて記載しているという以降に出て破壊が生じたせた実測データを記載しています。
1:02:45	いるんであればその旨をマーケット提供してくださいって話さヒアリング時ありまして、今回資料に追記されてるので。
1:02:53	ちょっとその中に今この場で確認できるなればしていただいたほうが、
1:02:58	せっかく出席いただいているのでいいのかなと思って、またちょっと景況の提案なんです、
1:03:06	わかりましたじゃできませんみたいです。
1:03:09	お願いするように、はい、わかりました。
1:03:14	浅い電力さんすいません血糖多分この2ページと補足説明資料の
1:03:20	この2ページと6-
1:03:23	6名ヨーロッパなんとこ。
1:03:29	ですね、説明いただけますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:33	関西電カムラタです承知いたしました。別紙 5、コメントのNo.4 から説明いたします。別紙 5-5-2 ページにこの 2 ページをお願いしますっていう相の 5-2 のPTS評価における応力拡大係数の計算の条件、
1:03:51	の中にですね、熱伝達率の緒元を書いてくださいという、緒元といった引用元は何ですかということをご指摘いただきましたので、この応力解析のところにも二重下線で追記いたしました熱伝達率は着底っていうスター式により算出しますと、右の欄に移りまして、懲戒つきは通訳
1:04:11	非常に⑥2007C-31 に丸括弧 2 に規定されているというておりますと追記しております。
1:04:20	コメントNo.4 は以上です。続きましてコメントNo.5 に移らせていただきます。別紙 6 の 4 ページをお願いします。
1:04:33	コメントはIPP算出に用いた破壊靱性 β について有効なデータをすべて記載しているか説明することということで、こここの 4 ページ下に注※で飛ばしていただきますと書かせていただいております。
1:04:48	d. 破壊が生じた場合、括弧延性破壊した場合等、適切な試験データが得られなかった場合を除いて有効に破壊靱性が生じたすべての利息と記載していると、そういう機器と、
1:05:01	まず、6-7 ページも同様でございます。同様に追記しております。説明以上になります。
1:05:15	規制庁の宮島です。
1:05:17	どうコミットえっと 4 号について、中性子照射脆化の 4 号については、
1:05:23	はい、今の
1:05:25	御説明あったんですけども、
1:05:28	こちらで、
1:05:30	よろしいでしょうか。宮本さん。
1:05:35	はい。
1:05:36	はい。私はい、
1:05:39	わかりました。はい。前回のヒアリング、
1:05:42	そのやりとりを大間に反映していただいと理解してます。
1:05:48	ありがとうございます。考えるかコメント等ございますが、このコメント 45 ヶ所で、
1:06:00	はい。今コメントないようでしたら、
1:06:03	監査委員さんの方続けてまた説明をお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:13	関西電力イシカワれそれでは続きまして、その他事象のコメント整理表でいきますと2-1に記載させていただいておりますが、加圧器スプレイ配管溶接部の亀裂の事象を受けまして、今後の知見拡充の取り組みを補足説明資料に、
1:06:32	審査会合以前させていただいた内容を記載することということをコメントいただいておりますのでその内容を説明いたします別紙の1-5をお願いいたします。
1:06:43	そう。
1:06:52	別紙の1-5ですけれども、二重下線し聞いております下側のほうですけれども、
1:06:59	なお以降のところは審査会合コメントを受けまして記載したところでございます、
1:07:07	産業界に取り組むべき共通技術課題として縦長立ち上げた粒界ワーキングに委員として参画し進めていく行くで当ワーキングでは主に発生メーカーに
1:07:19	廃液解明規律がある場合の健全性評価検査技術の向上に関する項目について、国内外の有識者意見を反映しながら取り組みを行うこととしており、平成21年度中を目途に研究計画を策定する予定であるというところを、
1:07:34	追記させていただいております。上が2.2で参照という方の請求はですね、審査会合で受けたかペイントあっち異なるんですけれども、水平展開とあわせて説明させていただきますと、
1:07:50	水平展開箇所がですね、
1:07:53	もともとスプレイ配管ですね1次冷却系統配管になるんですけれどもそれに加えて、余熱除去系と安全注入系統の配管についても水平展開が必要な箇所ございますので、そちらの方の評価書にも同様な評価必要ということで2.2.3章のほうも追記させていただいているというものでございます。説明以上になります。
1:08:18	原子力規制庁のミヤジマです。
1:08:21	説明ありがとうございました。ちょっとそこと規制庁のミヤジマのほうから質問させていただきたいんですけれども、
1:08:29	この粒界割れワーキンググループってあって何か立ち上げておそらく、
1:08:37	原子力発電所を持つ電力事業者さん。
1:08:41	等が参加しているところなのかなと思うんですけれども、
1:08:47	今回の大飯の加圧器スプレイ配管の溶接部のこの龍会長は、例のところは、
1:08:54	他電力さんと共有するっていう目的が結構大きいのかなと思って。
1:09:00	主に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:03	監査委員カさんがそのワーキンググループからいろいろ知見を得られるって いう
1:09:09	ところはどういう具体的に
1:09:12	発生メカニズムの解明だったり亀裂がある場合の健全性評価になってるって いう
1:09:17	この換気いただいてるんですけど、どういうところを想定しているのかなという ところ。
1:09:21	参考までに
1:09:23	教えていただければと思います。
1:09:32	すか税理士会でございます。ちょっと質問の御趣旨をもう少し確認させていた だきたいんですけども、すみません、いいですかと思いをした。
1:09:44	ところがあるので、おそらく一番知見があるのは、関西に不参加なと思ってい て、ここでいろいろ情報共有だったり水平展開っていうところをしていくのかな と思う。
1:09:57	想像しているんですけども、
1:10:00	それを踏まえて関西電力さんが
1:10:03	このワーキンググループに参画することで、いろいろ、どういうものを
1:10:07	新たな知見として得られていられるのかなということの想定があったというこ ろなんですけれども、
1:10:22	関西電力のテラチです。こちらの研究の目的というのはかなり多岐にわたって いるところがあるので、ちょっと文言として細かいところまで来れないかなという 認識なんですけど、今の御質問に対し、
1:10:39	ではですねあと例えば検査範囲の明確化、それから、検査頻度の明確化、更 には亀裂があった条件でのき裂あり、運転の可否ですね、そういったところが 基本的なその発生と進展に対する研究のため、
1:10:59	というところにかかってくるのかなという意識をさせていただきます。今の話は当然 SCC現象としての粒界割れのメカニズムの解明というところもかかってきます し、その前段階のUTPの妥当性みたいなところの検討というもの、
1:11:19	もうしっかりとやった上で、そういったISIに関わってくるようなところの妥当性の 検証、今後の向上というところをしっかりとやっていくというそういう認識でお っしゃられるように他電力も含めて検討を進めていると。
1:11:36	いう状況になります。保険以上お答えになってますでしょうか。
1:11:41	規制庁ミヤジマです。はい、ありがとうございました。
1:11:45	検査頻度とか、UTPの妥当性とか、かなり幅広いことを収穫されることを想定 しているってことは確認できたので。はい、ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:58	ほか、この点について質問等ございますでしょうか。
1:12:14	はい。ないようでしたら、えっと次の
1:12:18	次の説明をお願いします。
1:12:24	関西電力の森山でございます。そうしましたら、コンクリートにつきまして審査会合でちょうどしたコメントの回答させていただきます。
1:12:37	コメント内容、今明示してございますけれども、ナンバーの土層、
1:12:44	15番、PCCVテンドンの緊張応力低下について、5年後を除く結果を補足説明資料に反映することということで補足説明資料の15の
1:12:58	3A1A2以降ですね修正をさせていただきます。
1:13:04	こちらで御説明をさせていただきます。
1:13:07	えーとですね、補足説明資料をabcdCV-ISIにおける検査での選定過程並びに検査結果計画要領及び結果についてお示したものでございます。
1:13:21	まず1ポートさんの個目のところにですね、履歴テンドン、この1-1011の45億円の29が履歴を図っている5年ごとに毎度の検査をしている程度であるということを示してございます。
1:13:39	それからその次のページお願いいたします。
1:13:45	少しカ店部のところ表記表現の見直しといいますか、記載の充実を図っているところがございますので、説明は割愛させていただきます。さっき2.3の最後でございますね。
1:13:58	運転開始以降、PCCVの供用期間中検査における履歴テンドンの緊張力確認検査の結果を店舗1に示すとした答えです。次のページがそのページでございます。
1:14:10	説明させていただきますと、運転開始以降のPCCV駅店の店長力の測定結果を図に示してございます。
1:14:20	上の図が数個テンドンの履歴でございまして、下の図が逆Uテンドンの図でございます。
1:14:31	バラつきがあるものですね、そのイメージと同様に緊張力が職員に低下する時間の経過とともに描か緩やかになっていることが確認できます。また、
1:14:43	内についてだけに対して余裕をもって伏せることも確認できます。説明は以上でございます。
1:14:55	原子力規制庁ミヤジマです。それでは、ただいまの件について何かコメント。
1:15:01	質問等ございましたらよろしく申し上げます。
1:15:06	社長のミヤモトで性よろしいでしょうか。
1:15:10	はい、お願いします。
1:15:12	まず

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:15	技術確認といえますか念のための確認なのですが、
1:15:19	51 ページ目で保全計画で5年に1回、
1:15:25	経ちますということなんです。それは15-3ページのII1、
1:15:32	思いますと。
1:15:36	おっきいのころは、
1:15:38	あんねん歳ぐらい。
1:15:40	頻度なのかなと思っているんですけども、我々から
1:15:46	その当時の保全計画が3年に3位、
1:15:51	いう形にしていたのか、或いは緊張力の低下のトレンド食品急激に下がるというのを御ために、頻度を高めたのは多分いろいろあるのかなと思うんですが、ちょっと大変ところを説明お願いいたします。
1:16:09	関西電力のイケウチでございます。建設時にですね10年までについては137だったと思います。すみませんちょっと今のデータがないんですけども、10年まではそれで決められておましてそれ以降を5年毎というふうにして10年以降続けているというのが現状でございます。
1:16:36	手帳ミヤモトです。今の保全計画、そういうふうに書いてあったという、そういうこと提出装荷
1:16:48	関西電力の森山でございます。ええとですね、1先ほど137と申しましたのは13号でございます、このI3号で実施するというものでは建設時に、
1:17:05	エネ庁さんにご確認いただいている技術支援エネ庁さんの技術指針に基づくものでございます。以上です。
1:17:24	一応ミヤモトです。そのKase細かいところでエネ庁の技術支援に基づき、135定検ってということなんですか。
1:17:33	短い間くれ経営測る
1:17:38	技術的な理由というのは、
1:17:44	その緊張力の低下のトレンドを見ていこうということなのか、或いは
1:17:51	そういうプラントプランがないから、次回定検間隔で見えていきたいと思いますということだったのか、いわゆるそのレート技術指針に基づいてやってるところはわかったんですけども。
1:18:05	短い間隔でやってることの技術的な背景っていうのを、
1:18:08	教えていただければと思います。
1:18:11	関西電力のイケウチでございます。トレンドでもわかりますように初期に下がりEDSやすいとか下がるということはわかっておりましたので、10年までの間は細かくですね135というのでとるということでトレンドが確認できるということでございます、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:30	10年以降ですね横ばいになりますので御全道であろうということになっております。
1:18:43	町ミヤモトです。はい。の所わかりました。
1:18:52	をですね。
1:18:54	この資料だけ見ると、135定検で
1:18:59	やっていますように基づき、
1:19:03	やっていますよとか出席のトレンドを把握するためにやっていますよというところ。
1:19:11	見えないのかなと一見すると、5年に1回とこうと見比べてなんだらうなってますけども、ちょっと思いましたので、右下にでも、
1:19:23	やっぱり中級気温をいただいてもいいのかなと思いますがいかがでしょうか。
1:19:29	関西電力の森山でございます。そうしましたら、基本は5年に1回やっておりますので、その10年までのところで13号で実施していると技術に基づき実施しているということがわかるように注記させていただきます。
1:19:48	はい、町ミヤモトれてトレンドをためについでいうところで作りましたところがあれば或いは技術指針の抜粋でもあれば許します。
1:19:58	それとあともう1点確認なんですけど、
1:20:07	履歴テンドン合計3本。
1:20:10	そうですね。合併
1:20:20	これはまた検証機に来てるのかなとも思うんですが、
1:20:26	実際にはどの辺でもうすでに落ちているといえますか。
1:20:31	いうふうに見たらいいのでしょうか。
1:20:33	結構ばらつきがかなりこう
1:20:37	多いのかなと思ってまして、
1:20:39	実際にこれを
1:20:41	カーブを
1:20:43	うんとフィッティングとかさせていくと。
1:20:45	大体どの辺のところ、
1:20:49	アキレス、そしてなっているなっているのかというのはわかりますでしょうか。
1:21:06	赤い電力の瀬山でございます。この結果を見ますと、概ね10年で落ち着いて行けるといえますか、職員の低角というのは、
1:21:16	落ち着いていると見ることができるかと思えます。以上です。
1:21:33	規制庁宮本です。ちょっと細かくて申し訳ないですが、このまま代替10年ぐらいの測定点がこれぐらい単3.4.というところが今後もこの
1:21:45	10年ぐらいで落ち着いてる大体つきますよっていうのは、
1:21:51	弁閉のアピール監査海盆的に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:55	緊張力の式かと思えますけれども、大体とそれともうよく一致するというふうに考えていいのでしょうか。
1:22:07	はい、さようでございます。緊張力確認筋力予測の式条例ですね、もう現時点では落ち着いてる段階に入っていることを確認してございます。以上です。
1:22:34	はい、議長ミヤモトです。
1:22:37	わかりました。あともう1点大きい技術的なところで教えていただきたいんですけど、このばらつきがあるものっていう
1:22:45	添付 6-15-3 ページの
1:22:48	1行目ですね
1:22:50	禁止ビニル起点炉の研究職の測定結果、
1:22:54	を示すということではばらつきがあるものっていうことなんですか。このパーティーというのは、当波に起因するのでしょうか。
1:23:07	赤いラインでこのモリヤマでございます。我々弊社としましては、原因、主に三つあると考えてございまして、一つの季節変動、既設夏春夏秋冬の温度変化に伴うばらつき、
1:23:23	二つ目が測定機器の制度によるばらつきの三つ目がジャッキを用いてISIのときに、ジャッキを用いて緊張力をかけますので、それによって tendon 定着部近傍の緊張応力分布に若干の変動が生じるというそういう可能性があると考えてございます。
1:23:41	以上三つがばらつきの要因であると考えてございます。以上です。
1:23:59	はい。
1:24:00	一応ミヤモトです。もう1点だけ教えてください。今ここにプロットいただいているの。
1:24:05	例えば余別 6.6 とか、
1:24:10	これだけ有効数字でしょう。何桁ぐらい出られるものがちょっと今聞いたかもしれませんが、もちろん確認させてください。
1:24:57	監査
1:24:59	電力のモリヤマでございますので有効3桁ですね。はい、産経からございます。
1:25:16	はい、議長にミヤモトれては、やっぱりました。
1:25:21	私からは以上です。
1:25:29	規制庁規制庁の宮島です。
1:25:32	言論の
1:25:34	ほか、何かコメント質問等ございますか。
1:25:43	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:44	どうでも内容なので、
1:25:47	続いて、関西電力から説明をお願いします。
1:26:00	関西電力の内山でございます。前回の審査会合コメントに対する鉄塔をそこで回答しているものについてはこれで終わりになりますので、残りの部分は実演私生活を共通そのまま基事象になると思うんです。そのの
1:26:18	補足説明資料の審査会合以外のコメント回答分が今度登壇してる資料にしる、
1:26:26	できております。その説明をさせてもらってよろしいでしょうか。
1:26:36	議長ミヤモトですはいそうですね。ただちょっと参加者が今かなり分野多岐にわたってますので、中身を
1:26:48	確認の運営が関係するカタカタ課長出席いただいた方の指摘いただいても可能という形でちょっとこちらヒアリング竹越。
1:27:00	縮小としたほうがいいのかと思っています。
1:27:05	まず先生からのところというのは、この皆どんどん増える速度とうまく何番なのかということと、相当のKのやっぱり小のところはNo.7の活動をちょっと今、説明いただけますでしょうか。今画面共有見れますでしょうか。
1:27:25	説明進めてください。ここの画面共有していると全停以降ですけれどもここの絵と1-1。
1:27:32	等々トレンチ関係の回答ですね次進んで
1:27:38	No.13 から 18、こちらは以前低下関係の表、補足説明資料の回答になります。ヒアリングとなります。
1:27:49	次殺菌お宅らもお客様た事象ですと、こちらのやりとりが
1:27:58	22-1、こちらにあります。こちら公取ません失礼しました。5番、SCC関係配管の
1:28:10	要は派遣-1。
1:28:13	数字の
1:28:17	はい。
1:28:18	ツジ関係配置についてましようか。
1:28:25	いろいろましようか。すいません初イシカワで説明させていただきます。No.1067が蒸気発生器のコンテンツに関する内容になります。21井が3層がたまるSCCについて軽微な内容になります。23以降が0. サイト系のステンレス鋼管れ、
1:28:45	やってきますけれども23と28アプリのよ。旅の予感ボルトと弁の前検査にてステンレスこう見方関する回答になります。
1:28:56	その他2章は以上でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:03	規制庁宮本です。通させな人全部はちょっと多いかなと思ってましてこの会議室もそこまで使えるかわからないので、16時半までは確保してるんですが、
1:29:18	それ以降は、他が入る可能性もあるので、
1:29:22	どうでしょうか
1:29:27	全停かはまたもう後日改めてセッティングするという形で
1:29:35	その他の経年劣化事象のところ、
1:29:40	進めたいと思っております。
1:29:45	16時半世紀ぐらいまで、
1:29:47	できるところまで進めるという形に
1:29:50	回位のかなと思ったんですが、
1:29:59	システム安全の前低下の方々とその他の
1:30:04	何かしらの担保の方々、それでよろしいでしょうか。
1:30:11	排除ベース傾向です。
1:30:17	鍵層の方もそれでよろしいでしょうか。
1:30:21	はい。
1:30:23	規制庁です。こちら果実もその方針で、はい。
1:30:28	オッケーです。わかりました。では規定とミヤモれてすいません。残り、今わずかですけれども、その他の経年劣化事象のところを行いたいと思います。これ以外の所担当の方々はどうもありがとうございました
1:30:46	この後は、最後まで聞いていただくこともできますし、いろいろ業務ありますので、疼痛堆積退出していただいても大丈夫です。
1:30:57	では関西電力の方から、
1:31:02	そうですね。
1:31:04	一つ一つ説明いただきましょうか、お願いいたします。
1:31:08	承知しました関西電カインカワからまず説明させていただきますまずその他事象のNo.5からでございますけれども、こちら冷却材母管等の政府の水源数評価ですけれども別紙の1-5の価値を高ランク
1:31:25	こちら性もすでに回答の方さしていただいているんですけども最後少しやっぱの教科書の方にも補正につきましたたいと思っておりますのでその補正のない
1:31:35	更新というのを示しているものだけでございます。具体的には2.2.3の(1)と書いてございました入戸ルールの下にもともと母管及びかんら岩というところで母管プラント内のみの表現になっておったんですけども、セーフエンドについても同様の評価値、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:52	いるということがわかるように母管の次に横書きとして停止の溶接部を含むところを追記させていただこうと思っております。以上でございます。
1:32:12	はい、ありがとう、ありがとうございました。時にはここへ。
1:32:18	コメントNo. V のところですか。
1:32:20	何か。
1:32:22	もうコメント等ございましたらよろしく申し上げます。
1:32:40	と思います。
1:32:41	ですから、こちらその他事象の交番については、
1:32:49	次の
1:32:50	8-1。
1:32:52	についても御説明をお願いします。
1:32:56	はい、関西電カムラタです。そしてコメント 8 のSGへの異物混入防止対策とその有効性提示することと、その 8 分岐して 8-1 の高浜 34 号機蒸気発生器伝熱管に係る資金が事例を踏まえ日大飯 3 号機で行っている対策を説明することと、
1:33:14	一度説明させていただきましたが、どのプラントの定検のときのプラントの事象の内容なのかわかるようにすることと、コメントいただきましたので、下線部のところを追記しております。この異物混入対策っていうのは、高浜 3 号炉の第 23 回及び
1:33:33	第 24 回定期検査並びに高浜 4 号炉の第 22 回で検査における異物購入による除去発生器伝熱管の損傷事例で、
1:33:42	の音でございます。一番最後の下のほうにですね、なお書きで付しているんですけど、なお、高浜 4 号炉 23 回定期検査におけるスケール付着による電源つかの損傷事例の水平展開については別紙 1-7-4 に示すと。
1:33:57	ということでそちらに回答を示しております。以上です。
1:34:07	はい。規制庁の宮島です。
1:34:11	今 8-1 について、
1:34:14	高浜 34 号機のツジ
1:34:18	この件について説明いただきましたけれども、
1:34:22	これについて何か。
1:34:24	コメント等ございましたらよろしく願いいたします。
1:34:29	既設のハシクラ率別紙 1-7 が 4. もともとありますしてすぐ今やっています。
1:35:02	語りにくムラタです。
1:35:04	今画面に示しているものでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:07	はい、わかりました。これだけ系統現場でいろいろお伺いしたことをまた反映していろいろここに書いてくださっていると思っておりますので、中身に関しましては了承ですね。
1:35:29	規制庁の宮島です。
1:35:31	どっかコメントないようでしたら、えっと次の手帳ミヤモトよろしいですか。どうぞ。
1:35:38	はい。ごめんなさい。
1:35:43	私から。
1:35:44	2月5日の審査会合のときに、
1:35:47	一方フェーズに書いていただいているかと思うんですけども、
1:35:54	あとどこまで詳しく解決
1:35:58	だから、
1:36:02	7-4のところに
1:36:08	そうですが、ここんところの例えば調味そう。
1:36:13	厚さ測定などに摩耗試験でどれぐらいのなんかねと。
1:36:21	頂部そう変わったり、或いは、
1:36:26	摩耗試験でも人それぐらいで、やはり結果判定基準ですね、それぐらいだったら、何をするかっていうところ目次以降、具体的に審査会合のときに、質疑があったじゃないかなったと記憶してまして、
1:36:42	こういう操作員のところをですね。
1:36:46	もうここに
1:36:48	膨らまして帰っていただいてもいいのかなと思ったんですが、せっかく公に議論した話ですので、
1:36:59	その辺ところもちよっと書いていただいたほうがいいのかなんて思ってるんですけどいかがでしょうか。
1:37:05	課税値上げしかでございまして書くことは了承でございましたらいい評価書にあまり判定基準って通常書いてございませぬので補足説明資料に書くということで対応させていただきたいと思っております。
1:37:20	既設のミヤモト、私もそのような理解です今のところはB評価長じゃないところっていいですか、もう恐喝の各ところっていうのは理解してますけども、せっかくの
1:37:33	こういう公開会合であった質疑なところもきちっと
1:37:36	トミスに入れていただいたほうがいいっていう案件がの獲得についてはタカギ電力のほうで来てください、お願いします。
1:37:45	承知いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:54	規制庁の宮島です。
1:37:56	8-1。
1:37:59	説明いただいたところで、次は 16 と 17、16。
1:38:06	こちらのこれも溢水のところですね、ご説明をお願いいたします。
1:38:13	関西電カムラタです。ではNo.16 と 17 続けて説明いたします 16 は蒸気発生器伝熱管に対しては定型的に点数渦流探傷検査を実施しとあるが検査計画経営検査間隔と全数渦流探傷検査について具体的に説明することで、
1:38:33	で、別紙 1-7-2 で説明しております。異端号炉においては、蒸気発生器全 4 紀の善伝熱管について定期的括弧 1 回、2 定検に渦流探傷検査を実施していると。
1:38:47	おります随契江別 1-7-3 をお願いします。
1:38:54	こちらは監視バーナのスケール尺について傾向監視結果を示しております。
1:38:59	ANSI地場スケール尺については定期的に 1 で決壊 2 定検に渦流探傷検査をによりチェック穴閉塞率を測定しております測定結果を添付 1 に示しております。
1:39:12	はい、店舗位置がちょっとマスキング箇所になりますので具体的な数字と申し上げませんが、各にて意見ごとの経験で結果載せてますが増加とか生活あまり増加していったはいないということになっております。以上です。
1:39:36	規制庁の宮島です。
1:39:37	それではこの 1067 について何かコメント、質問等ございます。お願いします。
1:39:51	何かないようでしたら続けて、
1:39:55	する。
1:39:56	回答をお願いいたします。
1:39:58	すみません片桐さんから説明をお願いします。
1:40:05	はい、続きましてコメントのNo.21 でございますけれども、実際溶存酸素濃度を高くなる箇所の応力腐食割れに対する指導ということで別紙の 1-5-9 をご覧ください。
1:40:21	こちらもうすでに説明させていただいておまして、説明した内容を評価書のほうに反映させていただきたいと思っておりますのでその方針っていうのを示してございます。2 枚目のほうでございますけれども、
1:40:33	もともとあった評価内容に対しまして、具体的に次回の定検でサトウ 3④経営が残っておりますところにも 31692 と理解いたしますのでその内容※1 に追加しております。具体的には一番最後でございますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:52	評価実施時点では婚活溶存酸素濃度が高くなる可能性のある範囲の中で、化学体積制御系統のベントドレン管の一部にサマリー恩恵材料が存在しておりますが、第 19 会計検査時にS316 系材料に取りかえ予定があるということを追記しており、関所とっております。以上でございます。
1:41:09	追記しており、関所とっております。以上でございます。
1:41:18	規制庁の宮島です。
1:41:20	なので、ちょっとコメントNo.21 の回答。
1:41:24	となりましたけれども、何かちょっとコメントや質問等ございます。お願いします。
1:41:34	はい、では、続き、
1:41:38	23-2323-1 について、
1:41:43	ご説明お願いします。
1:41:46	はい、関西電力の辻でございます。時まして 23-1 孔えっと同じような内容ですのので 28-1、まとめて御説明させていただきたいと思えます。
1:41:57	こちらですけれども、理研の到底根っこの熱時効に関する御質問に対する回答なんですけれども、という点いただきましたコメントとしまして、旅に予感ボルト等、弁、こちら 0. サイトウ潜熱使用部位であるんですけれども、
1:42:14	えっと弁のみ今回と熱時効に対する考え方が記載されていて、タービンについては 0. サトウ熱時効に関する考え方が記載されていないと。
1:42:26	ということで、考え方の違いがわかるよう回答資料の記載ぶり検討不要コメントいただいております。
1:42:34	海外におきましては、別紙の 1-8-1 棟。
1:42:39	別紙の 1-5-4、こちらは該当する回答資料になります。
1:42:45	別紙 1-8-1 をご覧いただけますでしょうか。
1:42:50	海外におきましては、析出効果が頼まれてん配当線で弧において多数の熱時効に伴う損傷事象が報告されております。これを踏まえまして、弁につきましては、テキスト校型の部位を含むことから、
1:43:04	弁についてのみの熱時効に対する考え方を記載しているとしております。そのことがわかるよう二重下線で追記させていただきました。
1:43:15	一方で、SERPIに岡本のほうは 1 コウノ 4 ですが、これは以前報告、5 年御説明させていただきました通り万点齋藤店熱交ではあるんですけれども、堰して方ではないということで、熱時効の考え方を整理してございません。
1:43:33	なおですね旅に保管ボルトについては、当該材料はメーカーのメーカー系でございます。ただしこの大量用いたたびに負担ボルトにおいて損傷事象は発生してないとメーカーさんの方から聞き取りをしておりますので、
1:43:52	なお書き出で行けさせていただきます。以上でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:01	飲食規制庁のミヤジマですね、今、23-123-1と28-1についての説明でしたか。
1:44:10	こちらコメントや質問等ございますでしょうか。
1:44:21	これで一応その他の経年劣化事象についてのコメントの説明はいただいたところで全体を通して何か。
1:44:31	コメント等ございましたらお願いいたします。
1:44:38	町ミヤモト率の確認印をつけども、
1:44:48	ハイフンとかでいろいろ説明いただいたところ、
1:44:51	例えば技術評価書のように修正修正等、
1:44:59	タイ政府方針を示されているところ。
1:45:02	説明いただいたんですけどそれが
1:45:06	この
1:45:08	市1の
1:45:15	ミズタれているところに過失等されているというふうに改正ばよろしいでしょうか。
1:45:24	関西電カインシカワでございます。申し訳ありません説明が抜けておりましたが、先ほど申しました。別紙修正したいと。
1:45:33	方針のところにつきましては同じように、今日1別紙1の表1-1にもともとの評価者の記載転記しているページでございますけれども、こちらのほうも修正したい内容のほうに修正の補足説明資料上も修正させていただいております。
1:45:53	以上です。
1:46:09	町ミヤモトです。
1:46:17	数年等を
1:46:20	この表の
1:46:22	2Cとか別紙の表の1-1の条例管理者も違う。
1:46:29	日本にあと1-2以下の2で、
1:46:36	はい。
1:46:41	ほかに、そういう意味では、この
1:46:44	今説明いただいたところ以外で今日の1-1の条例管理所一覧を改札。
1:46:52	そうは言ったものっていうのはあるんですか。
1:46:56	関西電カインシカワでございます。表の1-1と表の2-1、別紙2のほうですね、そちらのほうですね、一部評価書上で誤記のほうがございまして評価結果に大きな影響ない動きなんですけれども誤記ございましたのでそちらのほうも実質的に修正今回させていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:16	おります。そちらのほうで 10 件程度ございますけれども、本日そちら内容まで説明させていただいてよろしいでしょうか。
1:47:28	頂部ミヤモトREF剛性ちょっと
1:47:31	確認したほうがいかなと思います。
1:47:37	／ハシクラさん。
1:47:39	ちょっとずつ見方ところその表になっているところですね。
1:47:43	確認したほうがこの機会に少し残り時間わずかですけども、確認したほうがいかなと思ってるんですが、いかがでしょうか。
1:47:53	規制庁ハシクラです。お願いいたします。
1:47:57	はい。規制庁ミヤモトそれでは監査での二重等との位置に
1:48:06	1-1 においてですか。
1:48:08	加除修正されたところの説明を
1:48:10	42 番、通しでお願いいたします。
1:48:14	すみません、関西電カインシカワでございますけど確認させていただきたいんですけども、修正した内容を食わ機械ものでございますけれども 1 部絶縁エンターキー着物等コンクリートにかかるものもございますけれども、こちら合わせて、
1:48:31	一連説明させていただいておるといことか。
1:48:35	期生飛びミヤモトまずは説明いただいて、そっか、
1:48:52	まずは説明いただいて、それで何か追加で弓ヶ浜説明してくださいお願いします。
1:49:01	承知いたしました説明させていただきます。
1:49:05	まずは別紙 1 の表の 1-1 ですけどもナンバー 25 と 26 をご覧ください。今画面にもさせてさせていただいておりますけれども、もともと評価書のほうにですね、
1:49:17	巡視点検時の振動確認加古川限り通常運転時の振動状態の差異がないことも浸食深と書かせていただいておりますけれども、こちら 1 次冷却材ポンプで格納容器内になります。
1:49:30	ページを重視点検はそれでこちらのほうを削除させていただいております上のほうが、
1:49:39	上のほうの文章から朝日工業させていただいております。
1:49:44	続きまして、ナンバー 100 人集を 125 のほうは、
1:49:54	これもアメリカなんか 102 条は先ほど説明した 3 世紀型の緑色割に関するところですので割愛させていただきます。No.125-1 も先ほど説明しました。香月スプレイ配管の亀裂にかかるところでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:10	AVのほう追記しておるところでございます。やっとなんかNo.131 ですけども、
1:50:18	こちらの方が医療系余分な配管が記載されていたというものでございまして、評価書のほう炭素効果いかんとして換気空調系の配管目標か今記載しておるんですけども、誤記で資産即応会館のほうは、今現場にございませんで換気空調システムステンレス配管だけですのでそちらのほうを、
1:50:38	削除させて含まないということを注記で記載させていただいております。
1:50:45	続いて 130 号は先ほど説明しました。時冷却材管能力初回セーフエンドに係るところでございますので割愛いたします。
1:50:56	次が、電気フリガナば 281 電気品に係るものです。
1:51:02	ちょっとお待ちください。
1:51:06	内No.281 電気設備／センターのAで店低下の部位なんですけれども、パワーセンターとして部位を支持碍子の抽出しているんですけども、こちらの評価の機械の中に支持碍子の期待はございませんでしたので、
1:51:23	この記載を追記したものでございます。
1:51:27	えっ。
1:51:30	300 から詭弁まして 378 でございますけれども、すいませんこちら結構決定鉄骨構造物なんですけれども、あの評価書上で評価が重複して 2 回同じものが出てきておりまして、具体的にはもともとこちら日常劣化管理事象ですので、
1:51:48	そちらの評価記載していおるんですけども、2.3. 4 章の着目すべき劣化事象のところにも全く同じ評価内容が記載されておりました 2.3. 45 機ですということを追記で記載させていただいております。以上です。
1:52:05	続きまして 380 番こちら計測制御設備関連ですけども、私、指示計、こちらではです。
1:52:13	いや、
1:52:15	いろいろな部位の対象設備を括弧内で中学校内で期待していたんですけども、1 次系の対象設備が誤っておりますので、その対象設備を適正化いたしております。
1:52:29	続きましてナンバー446-1。
1:52:36	こちら機械設備の空気圧縮装置の温度検出器の特性変化につきまして評価書増へマトリックス上は期待しているんですけども、こちら評価の記載が評価 10 日受けておりましたので、
1:52:53	こちらを追記しております。
1:52:57	続きまして、協議の位置をナンバー10、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:01	別紙 2 のほうになります。別紙 2 のほうがクロさん各部長と書いておりますけれども日常劣化管理事象以外の事象に係る評議一覧表になってございますけれども、
1:53:13	どうも、そちらNo.10 のほうでございますけれども、プールゲートにつきま使用済み燃料ピットのプールゲートにつきまして、申し訳ない材料が間違っておりまして、もともとステンレスコードを記載しておりましたけれども、実際には、
1:53:30	アルミニウム合金でしたので、アルミニウム合金の評価内容に修正させていただいております。やはりメインは合金は少なく職想定されますけれども、摺動部燃料ピットの内部流体は水質管理しておりますので発生可能性が小さいという旨を
1:53:47	記載させていただいております評価結果黒参画事象というところは変更ございません。以上になります。
1:53:54	続いてナンバー16 です。
1:53:59	こちらがA配管の高サイクル疲労割れ小口径関連の高サイクル疲労割れでございますけれども、対象系統の名称に少し誤りがありましてもう一度社内で管理しております。配管の系統名でしっかり確認させていただいて内容を修正させていただきますそちらの系統の区分等で、
1:54:19	いや周りがありまして、修正したものでございます代表機器のほうは海水系統配管が記載できておりませんでしたので記載するとともに、日代表の方から代表的以外につきましても少し抜けているところがありました。それで下線で書いておりますけれどもそちらに書いてある系統がすべてですのでこちらの内容のほうに、
1:54:39	系統名の方に進展させていただきたいと思っております。以上です。
1:54:45	最後にNo.46 でございますけれども、こちらすみません内部流体の方が間違っているところでございます安全補機開閉器室の空調ユニットにつきましてもともとヒドラジン水位と書いておりましたが、
1:54:59	誤記でして純水だということでそちらのほうに修正させていただきたいと思えます。異動が別紙 1 と 2 の表のほうの修正になりますセンサ待たさすいません、もう 1 本ライトプロパン書くでしょのところではじめについて各審査会合の宿題事項として御説明させていただきました電気ペネの
1:55:19	気密性低下につきましてももとはプロパン各事象として整理していたものを今回○事象に変更いたしました。そのため協議の位置、こちらのプロ 302 章の表からはその記載を削除しております。先ほどのためと、その変更利益が
1:55:36	わかりづらいためと口頭での説明となりますが、やはりちょっと説明は以上になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:42	あと健康のKm参画の参画の変更の説明は以上です。
1:55:51	はい、規制庁ミヤモトですありがとうございます。
1:56:00	446-1、
1:56:05	今、
1:56:06	御説明ちょっと聞きそびれてしまったと、これは教科書に書いてあったんだけど、この補足説明資料の一番に、
1:56:14	漏れてたっていうそういうことです。
1:56:16	でしょうか。
1:56:19	評価層の白参画事象をまとめた表がヒロさん各事象約6万各事象②理事長をまとめた表の中には3 確実釧路感覚として期待しているんですけども評価書にも、こちらの文章は記載はございません。
1:56:37	わかりました。
1:56:59	リバーズ一覧には黄色参画となってるんですけども、評価書のほうにはなかった。
1:57:11	同の2-1のほうの9番は、ちょっとこれも若干聞き逃してしまったんですけども、これは、
1:57:28	この分岐評価書
1:57:32	もう
1:57:34	補正が必要だっていう理解ですか。
1:57:37	関西電カインシカワでその通りでございます。今、評価書申請させていただいたものにはプールゲートステンレス校となっておりますので、このアルミ合金の腐食というものが今ない状態でございます。
1:57:59	はい、わかりました。
1:58:03	あと、コンクリートのところってのは378番のところ、重複で、
1:58:10	書いてあったっていうとこですね。
1:58:15	重ねて島です。やっぱりでございますそちらは思っております。この1、コンクリートはこの1点だけよろしいですか。
1:58:28	管理さえその他の共通の方の修正はこの意見だけでございますが、明日、そしたらこれはちょっとまた個別でこちら確認担当者とも大切にされてる可能性があるんで確認したいと思います。
1:58:42	あと、絶縁低下のほうはまたうんうん。
1:58:47	残りがありますのでそのときにあわせて説明いただいたほうがいいかなと思います。
1:58:53	そういう意味では281%を
1:58:58	十分かな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:01	それと、
1:59:09	表の 2-1 で当初の 9。
1:59:13	今これを 3 からにしたってことで、抜けますっていうところかなと思うんですけどこれは前提いかんとはまた改めて
1:59:22	コメント反映整理表のところの
1:59:25	も残ってますので、それや説明いただいたほうがいいかなと思ってます。
1:59:31	ですので、それ以外、
1:59:34	のところで、
1:59:35	カップリングがあればっていうところかなと思ってますが、
2:00:14	56-1 はこれは前から、
2:00:18	これ説明いただいたものでしたでしょうか。今日説明いただいたものと思いますけども、
2:00:26	ここにこれをヒラモトに追加しますよっていうのは、まだ説明されてなかったんでしたっけ。
2:00:34	関西電カインシカワです。おそらくこちらは前回別紙の 1-7-4 説明させていただいた際にこちらにも反映している旨を説明させていただいたかなと思います。
2:00:48	はい。やっぱりました。
2:00:52	はい。
2:00:53	二つ目の
2:00:55	参考の 3 のほうから何かございましたらお願いいたします。
2:01:02	規制庁ハシクラです。一番最初のところすいません巡視点検ができないということで巡視点検ということを別途行ったっていうか削除したっていうことですよ。すいませんちょっと一応確認なんですけども。
2:01:18	関西電カインシカワでその通りでございます巡視点検時の振動確認を削除させていただきます。
2:01:25	はい、わかりましたありがとうございます。山本市は特にほかございません。
2:01:35	はい、生協ミヤモトです。
2:01:38	あとは、
2:01:39	ミヤジマすみません会議室と、あと上プール参加されてる方々から何か。
2:01:45	御質問なりあれば、
2:01:48	いただければという形で進めていただきます。
2:01:51	はい、すいませんコウノです。今日御説明いただいたのは、
2:01:58	なんだろう。
2:01:59	教科書を直す前のインフォメーションという位置付けでよろしいのでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:09	関西電カインシカワでございます。よろしいですか。
2:02:14	はい。
2:02:15	お願いします。すいません。そうですね補足説明資料上でも、記載している内容が誤っておりますので、当然補正部門をさせていただこうと思っておりますけれども、補足説明資料の修正としてまず説明させていただいたというものでございます。
2:02:31	コウノです。そうしますと、この補足説明資料に米印つけて注釈つけられてるんですけれど。
2:02:40	本文が変わってもこれが残るっていう形。
2:02:43	という
2:02:44	意味ですか、それとも今後この米印は消されるということになるんでしょうか。
2:02:52	青年部インシカワでございます。個目のところはあの評価書にこれものではございません。以上です。
2:03:00	今後ですけれども、この補足説明資料がずっと残るということですか、そういう認識でよろしいんでしょうか。
2:03:11	関西電カインシカワでそっち
2:03:13	飯田は少しこちらのほうで取り扱い相談させていただければと思っておりますけれども最後補正する際に、補足説明資料を改めて提出すると思っておりますのでその断面ではもう評価書と整合することになりますので削除してもよいかと今考えてございます。
2:03:34	はい。
2:03:35	はい、コウノです。
2:03:37	了解しました。ありがとうございます。
2:03:43	原子力規制庁のミヤジマです。それでは全体を通して何かコメント、質問等ございましたらよろしくお願ひいたします。参加の方からお願ひします。
2:03:56	規制庁ツカベですね 1 点だけ割けるの教育系統の概要の修正の件なんですけど。
2:04:04	これはやっぱりとしては、この段階で発生したものなんですか。今日も選んだりとか、
2:04:12	システムそのまんまのかとか、ちょっと
2:04:16	持った経緯などしていただければと思っております。
2:04:24	関西電力の石川でございますこちら評価書作成時規程の誤りになりまして、具体的な図面を少しみやま誤っております、SNSこう使っているところですね
2:04:38	別の部位のところ読み間違ったと思ったというものでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:45	規制庁ツカベです。システムというよりも、その図面を際に誤ったということで了解しました。私からは以上です。
2:04:56	規制庁の宮島です。
2:04:59	ほかにありますか。
2:05:01	經常床ですいません。
2:05:04	あと、
2:05:05	今示されてるPARPDFの 141 ページ目のところなんですけど。
2:05:19	右の下のほうの米印に(1)、
2:05:23	のところで、申請時点 2021 年 12 月 2 日ってなってるんですけどこれは 2020 年じゃなかった人さつきすみません。
2:05:33	与えるイシカワです大変申し訳ございません誤記ですので、修正させていただきます 2020 年 12 月 2 日でございます。ございます。
2:05:43	はい、お願いします。自分からは以上です。
2:05:50	はい。規制庁の宮島です。
2:05:55	ほかにないようでしたら、
2:05:58	今回の面談を終了させていただきますが、よろしいでしょうか。
2:06:06	はい。では、本日の大飯 3 号、経年化技術評価に係る面談を終了させていただきます。ありがとうございました。
2:06:17	わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。